

「もっす通信」

2020年 中村 亨「もっす」通信:NO.29号

連絡先：020-0853 盛岡市下飯岡3-22-1

TEL・FAX 019-658-0505

メールアドレス tohru.nk@gmail.com

ホームページ <http://nakamura-tohru.jp/>

中村とおる市議会議員活動報告

発行2021年3月



この議員活動報告
「もっす」通信の作成
に関する経費は、政務
活動費を充当させてい
ただいております。

新型コロナウイルス感染症において盛岡市でも高齢者（対象者約84,000人）への優先接種が4月から始まりますが、4月分のワクチン配給数は、約1,460人分と極めて限定的となっています。

今回の「もっす」通信は、3月定例会での会派代表質問した内容の一端を掲載しております。

*いつも「もっす」通信をご覧いただきましてありがとうございます。

お困りごとや市政への要望・意見などがございましたら、お気軽にお寄せください。

「私の3月代表質問項目」をピックアップ

- ◎新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発令後の市内経済の影響と他業種への支援策について。
- ◎パルスオキシメーターの保有数と今後の購入予定は。
- ◎ワクチン接種についての相談体制、情報の公開と周知、コールセンター設置について。
- ◎除排雪作業の一層の向上と効率化の見解は。
- ◎もりおか農業・農村振興ビジョン2030の各視点については。
- ◎空き待ち児童の入園希望への対応は。
- ◎インフルエンザ発生期に子育て家庭に対する、マスク支給か購入費の援助を考えるとどうか。
- ◎宿泊施設とタイアップしてショートスティ型の産後ケアの実施を検討すべきでは。
- ◎地域福祉と高齢者福祉の推進について。
- ◎コロナ禍における生活保護受給に関する相談状況と就労支援・自立支援の取り組みは。
- ◎不登校となった児童生徒に対する支援としてのリモート授業の活用を。
- ◎（仮称）盛岡学校給食センターの調理食材については、周辺地域の農産物を活用するよう求める。

*市長・教育長の所信表明に対して今回も市政クラブ会派幹事長として、代表質問を行い、新型コロナウイルス感染症に係わる事柄や子ども・子育て支援充実への提言、農業・農村振興への取り組みの充実、バス路線での同時除排雪、教育環境については、遅れがちな小中学校のトイレ改修工事に関して、また、昨年も取り上げましたが学校給食費の公会計化の導入に向け早期に工程を明らかにするべきと質しました。

2021年3月定例会 代表質問より

緊急事態宣言発令後の市内経済影響と対策



質問

緊急事態宣言が発令されていない盛岡地域でも外出や夜の飲食も自粛する状況が続いていると思われ、この状況に市内の飲食業はさらに厳しく、雇用の維持や事業継続への支援を求めている。観光客の減少による観光関連サービス業や公共交通事業者へ引き続きの支援、デリバリーサービスを利用する機会も増えている状況での配達料無料支援など、多業種にわたって更なる支援策が必要と考えますが、追加の地域経済対策は。

回答

飲食・宿泊等のサービス提供者においては、外出自粛ムードの強まりやイベントの取りやめによる影響を直接的に受けており、とりわけ厳しい状況にあるものと存じております。国の地方創生臨時交付金を活用した各種支援策について、具体的には厳しい状況にある飲食業等を支援するためのプレミアム付き応援チケット「モリオ☆エール」の再度の発行、公共交通事業者への支援として「バスロケーションシステム更新」及び「交通系ICカード導入」などに取組み引き続き、事業継続と雇用の維持に全力で取組んでまいります。

もりおか農業・農村振興ビジョン2030について

質問

このビジョンはSDGsの開発目標達成年の2030年と重なっており、確かに電力の固定買い取り制度も廃止の方向で難しい局面ですが、やはり農林業を資源循環型社会、脱炭素社会の実現のためにも、営農型発電（ソーラーシェアリング）や自然再生エネルギーを営農地域内での生産と供給、消費を推奨し支援事業を行うことも必要と考えますが、見解は。

回答

営農型発電や自然再生エネルギーについて、本市ではつなぎ温泉の「地熱活用ハウス」によるトマトの通年栽培の事例がありますが、このような取り組みは、脱炭素社会の実現に向けた有効な手段のひとつであることから、その推進方策等について他都市の事例についても情報収集し、研究してまいります。



空き待ち児童の入園希望に対する今後の対応

質問

待機児童については、5年連続4月1日時点での待機児童数0人を達成し、「4月、10月及び1月の3つの時点全てで待機児童数0人」を初めて達成されたことは、評価したいと思います。



一方、待機児童にカウントされていないと思われる、特定の保育所を希望しているケースの児童、保護者が求職活動を休止しているケースの児童の入園希望に対しては、今後どのように対応されていかれるのか。

回答

特定の保育所を希望しているなど、待機児童にカウントされない入園希望者への対応については、定員の拡充などの取り組みに加え、入所保留家庭に対しては、公立保育所の園長経験者などによる個別の相談を通じ、早期入所に結び付く提案をすることに努めるとともに、保育が必要な全ての子どもを保育所等で受け入れることができるよう鋭意対応してまいります。

宿泊施設等とタイアップして行う産後ケアの実施について



質問

2021年度から、母子産後ケアについて、デイサービス型を実施することですが、私は、2014年12月定例会で、ショートステイいわゆる宿泊型施設やデイケアで、母子ケアや授乳指導・育児相談等が受けられる産後ケアの施設の設置を求めました。

提言から7年目でデイサービス型を実施することは、評価をしますが、乳幼児をもつ母親の立場になりますと「せめて一晩だけでも、ぐっすり眠りたい」そのように思っている方が多くおられると思いますので、例えば、既設の宿泊施設等とタイアップして、助産師を含め必要な人材を配置することで、食事の面では宿泊施設自慢の料理を味わうこともできますし、ゆったりとした空間・時間、安らかな眠りを提供することにより、産後ケア、母子ケアになりえるショートステイ機能型施設が確保出来るのではと考えますが、見解は。

回答

ゆったりとした空間を持つ宿泊施設で、助産師など専門スタッフによる24時間体制のケアをリラックスして受けられることは、母親にとって、心強い支援になるものと認識しており、産科医療機関等の関係機関で構成する「盛岡市産後ケア在り方検討会」において、議員ご提案のショートステイ型産後ケアについても検討してまいります。

まちづくり懇談会についての改善の余地は

質問

「まちづくり懇談会」は、谷藤市長が初当選の際に公約として掲げ、開催し続けておりますが、「継続は力なり」という言葉があるとはいえ、いささかパターン化していませんか。令和2年度はコロナ禍で開催を延期されましたが、今後は、各地区からの開催の意向確認を取るとか、新たな時代に対応したリモート会議での開催を試みるとか、改善の余地があると思いますが、見解は。

回答

コロナ禍においては、多くの人が集う従来の方式での開催は、難しいものと考えており、感染防止の観点から、時間の短縮や参加人数を制限しての開催のほか、自宅からの参加が可能で、若い世代など新たな参加者の掘り起こしなどにも期待できるリモート開催など、様々な手法を検討しているところであります。



小中学校のトイレ改修工事実施状況と今後の工程について

質問

学校施設に関して、トイレ環境を改善するため、全体的に改修を行う工事に対しては、国から学校施設環境改善交付金が補助されていると思いますが、遅れがちな、小中学校のトイレ改修工事に関して、今後の詳細な工程は。



回答

市公共施設保有最適化・長寿命化中期計画に基づき、大規模改修工事においてトイレ改修を行うことを基本としており、令和2年度は、仁王小、大新小、城西中の校舎大規模改修工事においてトイレ改修を実施しているほか、山岸小、中野小、大宮小、太田東小、松園小、月が丘小、北稜中の7校に対して計画している大規模改修工事のうち、前倒してトイレ改修工事を実施しております。

令和3年度は引き続き仁王小、大新小、城西中の校舎の大規模改修工事においてトイレ改修を進めるほか、城南小の屋内運動場の大規模改修工事においてトイレ改修を実施するとともに、国庫補助を活用することにより、計画を前倒して、山岸小及び北稜中のほか、新たに仙北小、青山小、緑が丘小、高松小、津志田小、下小路中、上田中の7校のトイレ改修工事を進めることとしております。